

二〇二一年度 駒場東邦中学校（国語）

解答

解答

| | | | | | |
|-----|----------------|------|--------|-------|-------|
| 問 1 | 想像 | 2 幼 | 3 苦笑 | 4 参観 | 5 優先 |
| 6 | 任意 | 7 強制 | 8 保守 | 9 伝家 | 10 生易 |
| 11 | 染 | 12 比 | 13 立候補 | 14 神経 | 15 鼻歌 |
| 問 2 | A | A | B | I | |
| 問 3 | ア | | | | |
| 問 4 | 〔例〕 PTAに訴えること。 | | | | |

問 5 〔例〕 小学校にいる一将や将人ではなく、卒業した秀一のことを最初に話されて、将人の問題を軽んじられるように感じたから。

問 6 エ

問 7 エ

問 8 〔例〕 登校できない子供を家に一人で留守番させて働きにいこうとする薄情で無責任な母親だと責められる。「ようにも感じた。」

問 9 オ

問 10 学校に行けるようにするほうが先決です。

問 11 〔例〕 自信をなくして将人が学校に行けなくなつた事件を通して、なんのための学校なのか疑いが生じた。行きたくないような学校にする義務を大人がはたさないなら、困っている人を見つけ助けようとするやさしさを持つ将人を否定するような学校へは行く必要はないと考えたから。

問 12 〔例〕 自分のつらい気持ちを母親に理解してもらつたことに加えて、自分のよさを見つけてもらえて、自信を取りもどしている様子。

問 13 ウ